

【2018年12月】

創価大学 2021年度(現在の高校1年生対象)入学試験について

創価大学では、現在の高校1年生の皆さんが受験する2021年度入試(2020年度実施)以降の大学入学者選抜において、志願者の「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、以下の方針で入学試験を実施いたします。

なお、本学は入学試験を「総合型選抜」、「学校推薦型選抜」、「一般選抜」の3つに区分※しています。

- 「総合型選抜」としてPASCAL(AO)入試を実施します。
- 「学校推薦型選抜」として公募推薦入試、指定校推薦入試、スポーツ推薦入試等を実施します。
- 「一般選抜」は大学入学共通テストの成績を利用する入試を実施し、マークシート式問題に加え記述式問題も評価の対象とします。
また、これとは別に本学独自試験も実施します。出題形式はマークシート方式としますが、国語・数学等においては、記述式の問題も出題します。
- 「学力の3要素」のうち「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価については、調査書、eポートフォリオ等の活用を検討中です。
- 英語の4技能(「読む」「聞く」「話す」「書く」)を評価するために、英語外部検定試験を利用できるようにします。

上記内容は2018年12月現在の予定であり変更する場合があります。
また試験の詳細は2019年度に発表いたします。

※文部科学省高大接続システム改革会議の審議等を踏まえ、「平成33年度大学入学者選抜実施要項」に示されたものです。

- ・「一般入試」<変更前>⇒「一般選抜」<変更後>
- ・「AO入試」<変更前>⇒「総合型選抜」<変更後>
- ・「推薦入試」<変更前>⇒「学校推薦型選抜」<変更後>